

試験科目名
人間生活デザイン

（16枚中4枚目）

受験番号

<選択問題－2>

インクルーシブデザインは、これまで除外されてきたユーザー層を包含し、かつビジネスとして成り立つデザインを目指す考え方です。インクルーシブデザインに関する以下の設問に答えてください。＜5点＋15点＋30点＝50点＞

1) ユニバーサルデザインとインクルーシブデザインの違いについて述べてください。＜5点＞

2) ビジネスとして成り立つデザインを行うためには、どのようなプロセスでデザインすることが重要であると考えられますか。「シナリオ」と「エクストリームユーザー」という語句を用いて説明してください。※ここでのエクストリームユーザーとは「平均的ではない極端な特徴や思いを持ったユーザーのこと」を意味します。＜15点＞

3) インクルーシブデザインの考え方をを用いて新しい調理器具をデザインする場合、あなたならどのようなエクストリームユーザーを選び、デザインを行いますか。また、その理由について、あなたの考えを述べてください。＜30点＞

試験科目名
人間生活デザイン

受験番号

(16枚中6枚目)

<選択問題－4>（次紙も解答に使用してよい。裏面は使用しないこと。）

実数 t に関する2次元の実関数 $x(t) = \begin{pmatrix} x_1(t) \\ x_2(t) \end{pmatrix}$ は、微分方程式

$$\frac{dx(t)}{dt} = Ax(t), A = \begin{pmatrix} 3 & 1 \\ 1 & -3 \end{pmatrix} \quad \cdots (*)$$

を満たすとする。以下の問に答えよ。 <50点>

- (1) 方程式(*)の解の一つは、実数
- λ
- とベクトル
- v
- を用いて

$$x(t) = ve^{\lambda t}$$

と書ける。 λ と v が満たす、 t によらない関係式を導け。

- (2) 前問で求めた式を満たす
- (λ, v)
- は無数に存在する。それらのうち、
- λ
- の異なる2組を求めよ。

- (3) 前問で求めた2組の
- (λ, v)
- を
- (λ_1, v_1)
- ,
- (λ_2, v_2)
- とする。微分方程式(*)の一般解は、任意の定数
- α_1, α_2
- を用いて

$$x(t) = \alpha_1 v_1 e^{\lambda_1 t} + \alpha_2 v_2 e^{\lambda_2 t}$$

の形に書ける。微分方程式(*)の、初期値 $x(0) = \begin{pmatrix} 2 \\ -2 \end{pmatrix}$ に対する解を求めよ。

- (4) 極限
- $t \rightarrow \infty$
- において関数
- $x(t)$
- が収束するための初期値の条件を求めよ。

試験科目名 人間生活デザイン

（16枚中7枚目）

受験番号

＜選択問題－4＞の解答紙（続き）



試験科目名
人間生活デザイン

（16枚中8枚目）

受験番号

<選択問題－5>

「広告主は広告と広報を使い分ける」という言説に対して、具体例を交えながらあなたの考えを述べてください。＜50点＞

試験科目名
人間生活デザイン

受 験 番 号

(16枚中9枚目)

＜選択問題－6＞

高齢者の転倒予防が重要である理由を3つ述べなさい。また、転倒の危険因子を多角的に解説しなさい。(500字以上) <50点>

A blank grid paper with a vertical axis on the right side. The axis is labeled with numbers 25, 100, 200, 300, 400, 500, and 600, indicating increments of 50. The grid itself is composed of 20 columns and 24 rows of squares. The vertical axis line is the rightmost line of the grid.

裏面には解答しないこと。裏面に解答しても採点しません。

1. The first step in the process is to identify the problem. This involves gathering information about the situation and determining what needs to be solved.

試験科目名
人間生活デザイン

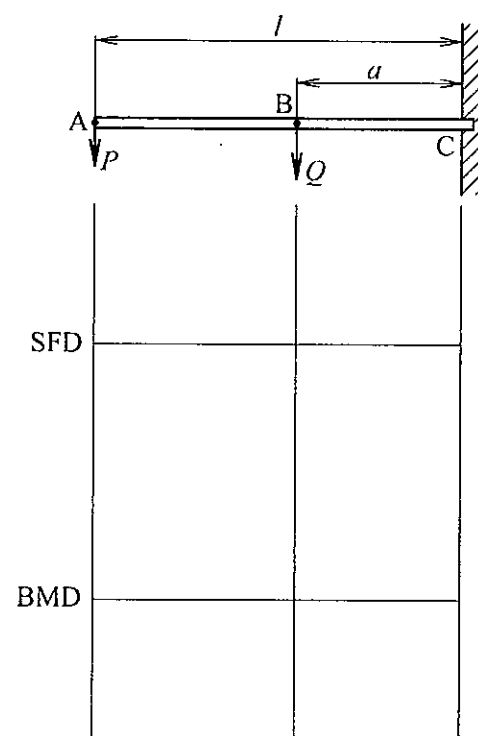
(16枚中10枚目)

受験番号

<選択問題－7>（次紙も解答に使用してよい。裏面は使用しないこと。）

図のように、はりの片端Cを固定して、A,B 点にそれぞれ重さ P, Q の作品を吊り下げる展示台を考える。はりの長さは図に示した通りである。以下の問いに答えよ。ただし、はりの縦弾性係数（ヤング率）は E 、断面積 A 、断面二次モーメント I 、断面係数 Z とする（これらの変数すべてが解答に必要とは限らない）。なお、はりの自重は無視してよい。 <50 点>

- (1) C 点の反力 R_C の大きさと、その方向を答えよ。
- (2) せん断力図（SFD）および曲げモーメント図（BMD）を図示するとともに、このはりに生じる曲げモーメントの最大値 $M_{\max}$ を求めよ。なお、導出過程も示すこと。
- (3) はりに生じる応力の最大値 $\sigma_{\max}$ と、その位置をできるだけ詳細に答えよ。
- (4) A 点の下方向変位 δ_A を求めよ。なお、長さ l の片持ちはり先端に集中荷重 P が作用している場合の先端部の下方向変位は $Pl^3/3EI$ 、たわみ角は $Pl^2/2EI$ である。



試 験 科 目 名 人間生活デザイン

（16枚中11枚目）

受 験 番 号

<選択問題－7>の解答紙（続き）



試験科目名
人間生活デザイン

（16枚中14枚目）

受験番号

＜選択問題－10＞

以下の実験概要および結果を手がかりに、ルールのデザインと行動変容に関する設問(1)～(3)に答えよ。＜50点＞

※記述は省略されており、実験は被験者集団の選定を含め全て適切に行われ、結果は有意なものとする。

＜実験概要＞ 被験者に以下2つの質問を行った。

質問1: 次の2つの選択肢1a, 1bについて、あなたはどちらを選択するか。

選択肢1a: 無条件で10万円がもらえる。

選択肢1b: 20万円がもらえるか、何ももらえないか、1/2の確率のクジを引く。

質問2: 次の2つの選択肢2a, 2bについて、あなたはどちらを選択するか。

選択肢2a: 無条件で10万円が没収される。

選択肢2b: 20万円が没収されるか、10万円の没収を免除されるか、1/2の確率のクジを引く。

＜結果＞ 上記質問1・2への被験者の回答傾向は以下の通りであった。

質問1: ほとんどの被験者は選択肢1aを選択した。

質問2: 質問1で選択肢1aを選択したほぼ全ての被験者が、選択肢2bを選択した。

(1) 上記実験結果の解釈から導かれる人の特性として適切なものを2つ選択し、丸で囲みなさい。

- A. 利益に繋がる選択に直面すると、人はリスクをとってでも、利益を最大化させようとする傾向がある。
- B. 利益に繋がる選択に直面すると、人はリスクを回避し、利益を確定させようとする傾向がある。
- C. 人は常に期待効用を最大化するよう選択する傾向がある。
- D. 損失に繋がる選択に直面すると、人はリスクをとってでも、損失を回避しようとする傾向がある。
- E. 損失に繋がる選択に直面すると、人はリスクを回避し、損失を確定しようとする傾向がある。
- F. 人は低い確率の事象を過剰評価し、高い確率の事象を過小評価する。

(2) (1)での解答を踏まえ、人の行動変容を誘発しうるルールを1つ提案せよ。期待する行動変容を明示し、そのルールが有効と考える理由を示せ。

期待する行動変容: _____

提案するルール: _____

理由: _____

(3) (2)で提案のルールが期待する行動変容に有効でなかった場合について、考えられる理由を示せ。

試験科目名
人間生活デザイン

（16枚中15枚目）

受験番号

＜選択問題－11＞

ベンチや照明などのストリートファニチャーには、既製品と特注品があります。既製品の場合は特注品と、特注品の場合は既製品と比較した場合のメリット・デメリットをそれぞれ論述してください。＜25点＋25点＝50点＞

特注品と比較した場合の 既製品のメリット	
特注品と比較した場合の 既製品のデメリット	

既製品と比較した場合の 特注品のメリット	
既製品と比較した場合の 特注品のデメリット	

